



NJM2002

■使用上の注意

・クロスオーバー歪の改善
出力増幅率増大

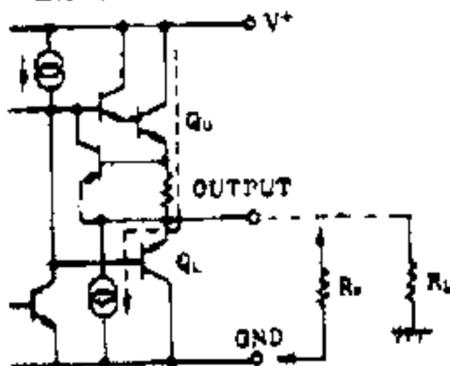


図2は、デザイン上、静止状態（無入力、無出力）において、 Q_U は定電流（負荷）でバイアスされていますが、 Q_L はOFFしています。

同電流モードで使用しますと、 Q_L がONする瞬間クロスオーバー歪が発生します。オーディオ信号などの増幅器に使用した場合、歪のみならず、見かけ上帯域幅が著しく狭くなる場合があります。

この問題を可逆モードで使用する場合は、負荷電流（増幅電流分も含む）より大きい電流を定電流に流す様、出力とGND端子間にプルダウン抵抗 R_P を接続して下さい。

